

## 第1回水防災セミナー

2009年4月2日 13時～  
名古屋大学VBL3階ベンチャーホール

13:00 - 13:15 趣旨説明  
13:15 - 15:30 水災害に対する研究課題の抽出  
15:45 - 16:45 TNT(東海ネーデルランド高潮対策協議会)に関する話題  
16:45 - 17:00 今後の研究会の進め方

## 水防災セミナー開催の動機

水災害への危機意識  
災害形態 都市水害  
頻発する水害 水災に対する脆弱性の顕在化 ハードとソフト  
災害対応 人的被害の拡大 自助・共助・公助 避難  
治水計画 河川整備計画・基本方針  
超過洪水 スーパー伊勢湾台風

行政(河川, 防災) 学  
住民

アカデミックコンサルティング

基礎となる「水防災学」  
「学」のイニシアティブ

「中部地区自然災害資料センター」これまでの膨大な資料  
これからの資料収集・所蔵・閲覧のあり方  
名大 組織改変(無人のセンターの抹殺)  
全国共同利用 京大防災研  
名大災害対策室

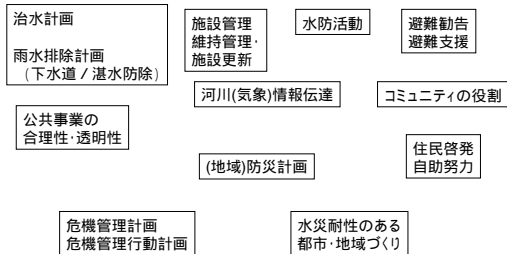
### 新たな存在意義

地域に特徴的な資料(=資源)の収集  
ヴァーチャルセンター 所蔵・閲覧  
例: 伊勢湾台風の際の自衛隊撮影航空写真+米軍写真

水にかかわる地域の自然災害調査

災害資料の「防災・減災」への活用  
伊勢湾台風50年  
伊勢湾台風資料のTNTへの活かし方

水防災にかかわる行政+住民の「学」からの支援となる  
「知」、「人」資源ベース  
「水防災セミナー」支援



さまざまな水災のパターン  
常襲の水災  
超過外力 TNT  
ゲリラ豪雨  
地球温暖化シナリオ化の外力激化への対応

### 「学」の役割

災害プロセス解明・明示  
計画・設計(規模・制度)  
系統化・標準化  
論理性

**話題提供: (発表各15分程度)**

1. 「ネットワーク型BCPを考える」  
秀島栄三 准教授(名古屋工業大学)
2. 「都市内水氾濫解析モデルの構築と新たな防災活動の体験について」  
武田 誠 准教授(中部大学)
3. 「『行政支援』を『行政サービス』に変えるための自助・共助・公助の役割」  
柄谷友香 准教授(名城大学)
4. 「水防災に関する研究について」  
戸田祐嗣 准教授(名古屋大学)